



Q まちづくり協議会が発足したことにより地域活性化など具体的な事例があれば知りたい。

A 香南市の協議会は香我美6、野市町2、夜須町1、吉川町1の計10協議会がありますが、それぞれで取り組みは異なっており、昔からまとまりのあった地域などでは夏祭りや子ども会活動、青年部活動なども活発です。

一方、アパートなどが多く加入率が低い地域などでは、加入率を上げることを目標にし、協議会の活動内容を知らせる新聞を発行して配ったり、ごみステーションイベントのチラシを貼ったりしています。

A 大変貴重なご意見なので地域支援課で集約し、協議会で提案させていただきます。 ※意見をいただいた地区には、担当職員から事業案を収集し、その案を協議会長にお渡ししました

まちづくり

Q その他にも、県外から講師を呼んで防災などの講演会を実施したり、毎月のごみのパトロールや海岸清掃活動などを行ったりしている地域もあります。

Q 自治会・協議会で「何かしてほしい」「何か行事を」と言われるが、自治会・協議会の方では、アイデアがなかなか出ない。地区担当の市職員がたくさんいるので、意見やアイデアを出してもらい協力してほしい。「言ってください」「支援します」ではなく、知恵を貸してほしい。

A 大変貴重なご意見なので地域支援課で集約し、協議会で提案させていただきます。 ※意見をいただいた地区には、担当職員から事業案を収集し、その案を協議会長にお渡ししました



■地域支援課 ☎57-8503

語らえるまちへ

地区懇談会を開催しました

4月13日から5月19日にかけて市内16カ所で地区懇談会を開催しました。のべ909人の参加をいただき、市政へたくさんのご意見やご要望をいただきました。その中から抜粋して紹介します。

■掲載にあたり、発言の一部を誌面に書き直させていたいています。

■掲載している内容は、掲載写真に写っている市民の方の発言ではありません

防災

Q 以前アンケートもとっていたが、防災行政無線がデジタル化したことで逆に難聴地域が増えたように感じる。

A 防災行政無線のアンケートは全部で170件ほどの回答をいただいています。この回答と電話などどうかあった意見を含めてこれから現地調査をし、対策を考えていきます。全体の状況、地域の環境、集落の状況などを考慮し、スピーカーの調整や増設、個別受信機の設置も含めて早急に対応していきます。

Q 地震などが起こった際に介護が必要な人などが避難する福祉避難所はどこにあるのか？また、全員が福祉避難所に避難したら困ると思うので、そのさび分けをしないとイケないと思う。

A 市内の特別養護老人ホームや、南国市・香美市にある障害者用の施設などを福祉避難所として活用できるように協定の締結を進めていきます。どの施設が福祉避難所なのかは改めて広報などでお知らせしていきます。

今はさまざまな施設に避難者の受け入れをお願いしている状況ですので、それぞれ

生活環境

Q ごみやビン・カンの指定袋について、指定袋以外の袋の使用を認めてもらえないか。他の市町村は認めているところもある。香南市の規定は厳しくないか。簡単にしてほしい。

A ビン・カンにも処理費用が必要で、香南市は環境に配慮した処理を目的としており、皆さんにごみ問題について理解していただく狙いもあります。

また、皆さんに負担していただいている指定袋は処理料に充てさせていただきます。厳しいというご意見もいただきますが、市全体で取り組んでいかなければならぬごみ問題と環境対策ですからご理解ください。

Q 家の付近に散歩中の犬のフンを放置され困っているの、なんとかならないか。

A 飼い犬のフンの後始末について罰則規定を設けている香南市ゴミ捨て禁止条例を制定しています。これをもとにチラシを作成し、各地区で行っている狂犬病の予防注射会場で配布して周知を行っています。今後さまざまな方法で更にPRしていくようにしていきます。

また、マナーの悪い飼い主がわかっている場合は、環境対策課へ連絡いただけます。たら注意もしていきます。



清藤真司市長

